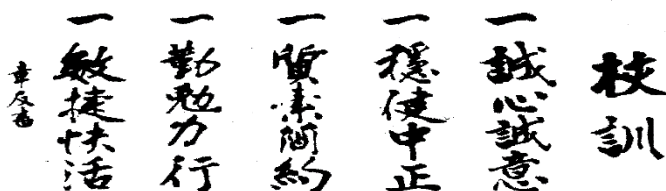


新庄北・新庄南高校 学校要覧（抜粋）

■ 県立新庄北高等学校

校 是

文 武 兩 道 質 実 剛 健



瀬川章友 書

瀬川氏の略歴：新庄市出身、陸軍中尉、陸軍士官学校長、侍従武官等歴任

【全日制】

1 教育目標

知・徳・体に調和のとれた豊かな人間性を育て、国家および社会の有為な形成者として、一人ひとりがその能力と特性をいかんなく発揮できる人材の育成を目指す。

- (1) 知性を磨き、創造力を育てる。
- (2) 地域への関心と視野を広め、個性の伸長を図る。
- (3) 旺盛な探究心・向上心を育てる。
- (4) 心身を鍛え、逞しい行動力を育てる。
- (5) 人間性を豊かにし、思いやりの心を育てる。

2 教育方針

教育目標を具現化するために次の方針を定める。

- (1) 日常的な挨拶や身だしなみ等の指導により、生徒に基本的な生活習慣を身につかせ、自律できる若者の育成に努める。
- (2) 魅力ある授業の実践や探究活動を通して、生徒の学びへの志向を強める学力の向上と創造力の育成に努める。
- (3) ボランティア活動、社会参加活動等を奨励し、地域社会や社会課題に目を向けさせ、社会の一員として地域や社会に貢献しようとする資質や向上心の育成に努める。
- (4) 生徒会活動、部活動、学校行事等の充実により、自信と誇りをもって挑戦する気構えを醸成し、活気あふれる明るい校風の確立に努める。
- (5) 自己と他者の相違を認識させることにより、他者を思いやる心と自尊心を育み、心身の調和がとれた豊かな人間性の伸長に努める。

【定時制】

1 教育目標

知・徳・体に調和のとれた豊かな人間性を育て、国家および社会の有為な形成者として、一人ひとりがその能力と特性をいかんなく発揮できる人材の育成を目指す。

- (1) 知性を磨き、創造力を育てる。
- (2) 視野を広め、個性の伸長を図る。
- (3) 旺盛な探究心・向上心を育てる。
- (4) 心身を鍛え、逞しい行動力を育てる。
- (5) 人間性を豊かにし、思いやりの心を育てる。

2 教育方針

教育目標を具現化するために次の方針を定める。

- (1) 日常の授業を大切に、わかる授業を実践することにより、学習への意欲を高め、基礎学力の定着と向上に努める。
- (2) 生徒を理解し、一人ひとりを大切に教育活動を展開することにより、自己に対する自信を持たせ、行動力・決断力を育てる。
- (3) 生徒の初心を大切に、個に応じた支援と指導を行うことにより、目標を設定し、自己実現する気持ちを高める。
- (4) 学習と就業の両立を奨励することにより、勤労意識を高め、生活リズムを確立させ、広い視野と社会性を身につけさせる。
- (5) 様々な行事や活動を通して、ルールとマナーを守り、相手の立場を尊重し、思いやりの心を育成するとともに、人間関係を大切にさせる。

## ■ 県立新庄南高等学校

### 1 校訓 「清楚 誠実 進取」

清らかで、清潔感にあふれ

真心をもって人や物事に対し

自ら進んで、新しい物事に取り組む人であれ

### 2 教育目標

- (1) 広い視野をもち、生きて働く知識・技能の習得を目指す意欲的な人間の育成
- (2) 思慮深く豊かな感性をもち、積極性、創造性に富む人間の育成
- (3) 誠実で良識ある公民として社会に貢献、奉仕する人間の育成
- (4) 労を惜しまず心身を鍛練する健康で明朗な人間の育成

### 3 教育の目的

本校の歴史と伝統を踏まえながら、地域の未来に貢献できる生徒を育成する

～ わたしをつくる ちいきをつくる みらいをつくる ～

※本校の歴史と伝統とは、百余年の教育活動の中で地域に愛されながら、地域を支える人材を育ててきたところにある。

#### (1) 目指す学校像

- ① 生徒の多様な進路を実現する魅力ある学校
- ② 地域に開かれ、地域に貢献する活力ある学校
- ③ 生徒の資質・能力（新南8C）が育つ社会力ある学校

#### (2) 育てたい資質・能力

3年間の学びの中で、8つの資質・能力（新南8C＝エイト・シー）を身につける

- ・貢献力 … 自らを他者のために役にたてようとする力
- ・傾聴力 … 他者の意見を謙虚に聞く力
- ・読解力 … 様々な事象を正確に読み解く力
- ・思考力 … 様々な事象に対し、「何故か」を考える力
- ・想像力 … 未来（結果）を考え、想像する力
- ・表現力 … 自らの考えを、分かりやすく他者に伝える力
- ・行動力 … 自らの考えに基づき、確実に行動する力
- ・健康力 … 自らの健康を維持するため、自己管理する力

注1：「他者」とは自分以外の人すべてで、考え方や感じ方が根本的に異なる人を含む。

注2：「事象」とは人間や自然等が起こした現象すべてで、人間が作った文書等を含む。

**【校 訓】**

- 「志高」 志を高く持つ生徒  
自ら考え、夢や希望に向かって人生を切り拓く力
- 「創造」 新しいものの創造を心がける生徒  
新しいものを生み、造り、きわめる力
- 「自立」 自らの行動に責任を持ち、精神的に自立する生徒  
自らの価値を自覚し、他にたよらず身を立てる力

**1 教育目標（めざす生徒像）**

- (1) 幅広い知識と技術を身に付け、地域社会と産業の発展に寄与する人間の育成
- (2) 柔軟な思考とたゆまぬ実践により、真理を探究する人間の育成
- (3) 個性を尊重し、豊かな感性と創造性に富む人間の育成
- (4) 心身ともに健全で、正義感あふれるたくましい人間の育成

**2 目指す学校像**

- (1) 規範意識を高めるとともに、社会性を育み自ら進んで行動する力を育成する学校
- (2) 基礎学力の定着と向上を図るとともに、生徒個々の進路実現に向けたキャリア教育を実践する学校
- (3) 特別活動を充実させるとともに、心身の健康と安全に努める学校
- (4) 地域と積極的な交流を図るとともに、地域の活性化に貢献する学校
- (5) 積極的な情報発信を行うとともに、有益な情報の共有を図る学校

## 新庄新高校（仮称）及び新庄神室産業高校 基本理念等に係る参考資料の抜粋

### 第6次山形県教育振興計画（後期計画）（R2）県教委

○基本目標：人間性に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり      ○テーマ：つなぐ～いのち、学び、地域～

○目指す人間像

#### 【『いのち』をつなぐ人】

自分の存在や生き方を大切にしながら、多様性や個性を受け止め、他者の生命や生き方を尊重する人。先人から自分への受け継がれてきた生命を、次の世代につないでいく人。

#### 【学びを生かす人】

学びを重ねることを通して、知徳体を磨き、自ら考え、主体的に判断し、変化や困難に直面しても柔軟かつ的確に対応できる人。多様な他者と協働しながら新たな価値を生み出し、学びを人生や社会に生かす人。

#### 【地域をつくる人】

郷土を愛し、地域とつながり続ける人。地域コミュニティの一員として、あるいは、地域と継続的かつ多様な形で関わり、地域のよさや課題を主体的に捉え、地域の人と協働することを通して、地域の未来をつくる人。

《広い視野と高い志を持って（全体を貫く基本姿勢）》

夢や希望を持って、その達成に向け行動し続ける姿勢。地域の窓から世界を見るなど広い視野で物事を考え、より高い価値の創造に果敢に挑戦し続ける人。

○これからの社会においてより必要となる力

自己の存在と同時に他者の存在や価値観を尊重することや、多面的・多角的なもの見方・考え方ができることが更に重要となり、多様な価値観、それぞれの個性や違いを理解し、互いの生き方や人格を尊重する力が必要です。

コミュニケーション能力や主体性・積極性を身に付けた人材の育成が重要となり、多様な他者と協働しながら、主体的に判断し、新たな価値を生み出す力が必要です。

個人が直接世界とつながり、かつ、急速に変化する社会状況の中でも、自己の考えを持ち、直面する課題に主体的に向き合うことが重要となり、グローバル化の進展や急速な技術革新等、様々な変化に柔軟に対応し、未来を切り拓く力が必要です。

地域において、グローバルな視点を持ちながらも、地域社会に目を向け、働きかける人材の育成が求められており、郷土を愛し、地域の課題を発見し解決するなど、地域社会の創造・発展に貢献する力が必要です。

### 最上地区の県立高校再編整備計画（R2）県教委

○新庄新高校（仮称）の教育上の特色

#### 【全日制】

- ・ 単位制を導入し、教科の特性や生徒の進路目標に応じた少人数指導等により進学指導体制の強化を図り、学力向上を実現する。
- ・ 多様な学習ニーズに応えるため、コースや特色ある選択科目を開設し、進学から就職まで幅広い進路希望を実現する。
- ・ 地域社会と連携した活動を展開し、地域課題等に係る探究型学習を行い、将来地域を牽引する力を持つ人材を育成する。

#### 【定時制】

- ・ 様々な入学動機や学習歴を持つ生徒の多様な学習ニーズに対応する。
- ・ 学び直しを充実させるとともに、多様な進路希望や興味・関心に対応した選択科目を開設し、主体的に学ぶ生徒を育成する。
- ・ 昼間の時間帯である利点を生かし、地域と連携した体験的活動を通して教育の幅を広げ、地域社会に貢献する人材を育成する。

○新庄神室産業高校

- ・ 農工商一体の特長を生かし、Society5.0の技術革新や社会動向に対応した将来のスペシャリストを育成する。

- ・ 商業科については、ビジネスの基礎的な知識・技術の習得に加え、地域産業との連携や地域資源を幅広く活用した学習を通して、地域との関わりを重視した実践的な商業教育を推進する。
- ・ 地域産業や専門職大学などとの連携を強化し、実践的な技術・技能を身に付け、地域社会と産業の発展に寄与する生徒を育成する。
- ・ 学科の枠を超えた科目を選択して学習できる総合選択制などを活用し、生徒の幅広い興味・関心に応じた多様な選択科目を提供する。

## 県立高校再編整備基本計画（H26）県教委

- 県立高校が取り組む教育の重点
  - 1 挑戦する意欲を引き出す教育
    - (1) 多様な価値観に触れ、互いに高め合うことのできる学習環境の整備
    - (2) 経済社会のグローバル化への対応とICTを活用した教育活動の推進
  - 2 学力の向上に向けた取り組み
    - (1) 確かな学力の定着と中高連携の取り組みの推進
    - (2) 自ら学び考える主体的な学習への転換と探究型学習の推進
  - 3 地域を支える人材の育成
    - (1) 生命や伝統文化を継承し、地域社会の発展を担う人材の育成
    - (2) グローカルな視点を持ち、地域産業の振興を担う人材の育成
  - 4 幅広い選択肢の確保
    - (1) 望ましい学校規模と幅広い選択肢を確保した再編整備
    - (2) 小規模校での教育の質の確保とキャンパス制や地域と連携した教育活動の充実
  - 5 キャリア教育の充実
    - (1) 体験的な活動を通じた望ましい勤労観・職業観の育成
    - (2) 高校卒業者の県内定着や県外進学者のUターンを促す取り組みの推進
  - 6 多様な生徒の学びの場の確保
    - (1) 「学び直し」など多様な学習ニーズへの対応と夜間定時制の昼間定時制への移行
    - (2) コミュニケーション能力の涵養と自立に向けた支援の充実

## 「時代の進展や産業界の動向等に対応した本件産業教育の在り方について」答申（H21）県産教審

- 本県産業教育の改善・充実の方向性と具体的方策
  - 1 産業社会の変化に主体的に対応できる資質・能力の育成
    - (1) 高い志と挑戦する心の育成
    - (2) 主体的に学ぶ意欲と創造力の育成
    - (3) 人間性豊かな職業人の育成
  - 2 地域産業の発展に資する教育の推進
    - (1) 地域産業の活性化を図る担い手・リーダーの育成
    - (2) 世界を視野に地域拠点で活躍する人材の育成
  - 3 産業教育充実の基盤となる学習環境の整備
    - (1) 産業界や上級学校等と連携・接続した教育システムの構築
    - (2) キャリア教育における職業教育の充実
    - (3) 実験・実習設備の充実

## 山形県教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱（R2）山形県

- 基本的な方針
  - 1 社会の変化に対応し未来を切り拓いていく力を育む教育の推進
  - 2 生命の継承の大切さと共生社会の形成に関する教育の推進
  - 3 郷土愛や地域社会の担い手となる心を育む教育の推進
  - 4 学びと地域を支える教育環境の整備
  - 5 学校・家庭・地域の連携・協働による教育の充実と地域活性化の推進

## 新学習指導要領

### ○学習指導要領改訂の考え方

**何ができるようになるか**：新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

- ・学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
- ・生きて働く知識・技能の習得
- ・未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

**何を学ぶか**：新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

**どのように学ぶか**：主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

### ○ 育成すべき資質・能力の三つの柱：「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を総合的にとらえて構造化

**学びに向かう力・人間性等** どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

**知識・技能** 何を理解しているか、何ができるか

**思考力・判断力・表現力等** 理解していること・できることをどう使うか

### ○ 主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点からの授業改善について

- ・学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けるようにすること

#### 【主体的な学び】の視点

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているか。

#### 【対話的な学び】の視点

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか。

#### 【深い学び】の視点

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているか。

- ・学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
- ・生きて働く知識・技能の習得
- ・未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成

### ○これからの教育課程の理念

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしなが、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。

#### <社会に開かれた教育課程>

- ① 社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。
- ② これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。
- ③ 教育課程の実施に当たり、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

## 第3期教育振興基本計画について（答申）（H30）中教審

### I 教育の普遍的な使命

教育基本法に規定する教育の目的「人格の完成」、「平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成」と、教育の目標を達成すべく「教育立国」の実現に向けた取組が必要

### III 2030年以降の社会を展望した教育政策の重点事項：「自立」「協働」「創造」の方向性を継承

## 《個人と社会の目指すべき姿》

(個人) 自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成

(社会) 一人一人が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現、社会(地域・国・世界)の持続的な成長・発展

## 《教育政策の重点事項》

○ 「超スマート社会」の実現に向けた技術革新が進展するなか「人生100年時代」を豊かに生きていくためには、

「人づくり革命」、「生産性革命」の一環として、若年期の教育、生涯にわたる学習や能力向上が必要

○ 生涯にわたる一人一人の可能性とチャンスを最大化することを今後の教育政策の中心に据えて取り組む

## IV 今後の教育政策に関する基本的な方針

- 1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する
- 2 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する
- 3 生涯学び、活躍できる環境を整える
- 4 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する
- 5 教育政策推進のための基盤を整備する

## OECD Education 2030 プロジェクト (H30)

○ 2030年代に向けた教育の在り方として、生き延びる力を育成するための資質・能力

・新たな価値を創造する力      ・対立とジレンマを克服する力      ・責任をとる行動をとる力

## Society5.0に向けた人材育成 (H30) Society5.0に向けた人材育成に係る大臣懇談会

○ Society 5.0の社会像

・日本の課題

A Iに関する研究開発に人材が不足、少子高齢化、つながりの希薄化、自然体験の機会の減少

・人間の強み

現実世界を理解し意味づけできる感性、倫理観、板挟みや想定外と向き合い調整する力、責任をもって遂行する力

○ 共通して求められる力

・文章や情報を正確に読み解き対話する力      ・科学的に思考・吟味し活用する力

・価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力

○ 新たな社会を牽引する人材

・技術革新や価値創造の源となる飛躍知を発見・創造する人材

・技術革新と社会課題をつなげ、プラットフォームを創造する人材

・様々な分野においてA Iやデータの力を最大限活用し展開できる人材 等

○ 取り組むべき政策の方向性

I 「公正に個別最適化された学び」を実現する多様な学習の機会と場の提供

・学習の個別最適化や異年齢・異学年など多様な協働学習のためのパイロット事業の展開

・スタディ・ログ等を蓄積した学びのポートフォリオの活用

・EdTechとビッグデータを活用した教育の質の向上、学習環境の整備充実

II 基礎的読解力、数学的思考力などの基盤的な学力や情報活用能力をすべての児童生徒が習得

・新学習指導要領の確実な習得及び情報活用能力の習得

・基盤的な学力を確実に定着させるための学校の指導体制の確立、教員免許制度の改善

III 文理分断からの脱却

・文理両方を学ぶ高大接続改革

・地域の良さを学びコミュニティを支える人材の育成

## 教育基本法(昭和二十二年法律第二十五号)改正

我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願うものである。我々は、この理想を実現するため、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。ここに、我々は、日本国憲法の精神にのっとり、我が国の未来を切り拓く教育の基本を確立し、その振興を図るため、この法律を制定する。

(教育の目的)

第一条 教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

(教育の目標)

第二条 教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

## 令和の日本型教育の構築を目指して（答申）

○急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

- ・ 人工知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things Things（IoT）、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れたSociety5.0時代が到来しつつあり、社会の在り方そのものがこれまでとは「非連続」と言えるほど劇的に変わる状況が生じつつある。
- ・ このように急激変化する時代中で、我が国の学校教育には、一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手とすることができよう、その資質・能力を育成することが求められている。
- ・ この資質・能力とは、変化を前向きに受け止め、社会や人生、生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにする必要性等を指摘した。とりわけ、その審議の際にAIの専門家も交えて議論を行った結果、次代を切り拓く子供たちに求められる資質・能力としては、文章の意味を正確に理解する読解力、教科等固有の見方・考え方を働かせて自分の頭で考えて表現する力、対話や協働を通じて知識やアイディを共有し新しい納得解生み出す力などが挙げられた。また、豊かな情操や規範意識、自他の生命尊重、自己肯定感・自己有用感、他者への思いやり、対面でのコミュニケーションを通じて人間関係築く力、困難を乗り越え、ものごとを成し遂げる力、公共の精神育成等を図るとともに、子供の頃から各教育段階に応じて体力の向上、健康の確保を図ることなどは、どのような時代であっても変わらず重要である。
- ・ これらの資質・能力を育むためには、新学習指導要領の着実な実施が重要である。

○「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性

(1) 学校教育の質と多様性、包摂性を高め、教育の機会均等を実現する

- ・ 子供たちの資質・能力をより一層確実に育むため、基礎学力を保障してその才能を十分に伸ばし、社会性等を育むことができるよう、学校教育の質を高める
- ・ 学校に十分な人的配置を実現し、1人1台端末や先端技術を活用しつつ、多様化する子供たちに対応して個別最適な学びを実現しながら、学校の多様性と包摂性を高める
- ・ ICTの活用や関係機関との連携を含め、学校教育に馴染めないでいる子供に対して実質的に学びの機会を保障するとともに、地理的条件に関わらず、教育の質と機会均等を確保

(2) 連携・分担による学校マネジメントを実現する

- ・ 学校内外との関係で「連携と分担」による学校マネジメントを実現
- ・ 外部人材や専門スタッフ等、多様な人材が指導に携わることのできる学校の実現
- ・ カリキュラム・マネジメントを進めつつ、学校が家庭や地域社会と連携し、社会とつながる協働的な学びを実現

(3) これまでの実践とICTとの最適な組合せを実現する

- ・ ICTや先端技術の効果的な活用により、新学習指導要領の着実な実施、個別に最適な学びや支援、可視化が難しかった学びの知見の共有等が可能
- ・ 教師による対面指導や子供同士による学び合い、多様な体験活動の重要性が一層高まる中で、ICTを活用しな



から協働的な学びを実現し、多様な他者とともに問題発見・解決に挑む資質・能力を育成

## ○新時代に対応した高等学校教育等の在り方について

### (1) 基本的な考え方

- ・ 高等学校には様々な背景を持つ生徒が在籍していることから、生徒の多様な能力・適性、興味・関心等に応じた学びを実現することが必要
- ・ 高等学校における教育活動を、高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するためのものへと転換
- ・ 社会 経済の変化や令和4年度から実施される新しい高等学校学習指導要領を踏まえた高等学校の在り方の検討が必要
- ・ 生徒が高等学校在学中に主権者の1人としての自覚を深めていく学びが求められていることを踏まえ、学びに向かう力の育成やキャリア教育の充実を図ることが必要
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を通じて再認識された高等学校の役割や価値を踏まえ、遠隔・オンラインと対面・オフラインの最適な組み合わせを検討

### (2) 高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化

#### ① 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化（普通科改革）

- ・ 「普通教育を主とする学科」を置く各高等学校が、各設置者の判断により、学際的な学びに重点的に取り組む学科、地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科等を設置可能とする制度的措置
- ・ 新たな学科における教育課程においては、学校 設定教科・科目や総合的な探究の時間を各年次にわたって体系的に開設、国内外の関係機関との連携・協働体制の構築、コーディネーターの配置

#### ② 産業界と一体となって地域産業界を支える革新的職業人材の育成（専門学科改革）

- ・ 地域の産官学が一体となり将来の地域産業界の在り方を検討、専門高校 段階での人材育成の在り方を整理、それに基づく教育課程の開発・実践、教師の資質・能力の向上と施設・整備の充実

### (3) 定時制・通信制課程における多様な学習ニーズへの対応と質保証

#### ① 専門スタッフの充実や関係機関との連携強化、ICTの効果的な活用等によるきめ細やかな指導・支援

- ・ SC・SSW等の専門スタッフの充実や関係機関等との連携促進
- ・ 多様な学習ニーズに応じたICTを効果的に利活用した指導・評価方法の在り方等の検討

#### ② 高等学校通信教育の質保証

- ・ 通信教育実施計画の作成義務化、面接指導等実施の教育環境の基準や少人数による面接指導を基幹とすべきことの明確化、教育活動等に関する情報公開の義務化等による質保証の徹底

### (4) STEAM 教育等の教科等横断的な学習の推進による資質・能力の育成

- ・ STEAMのAの範囲を芸術、文化のみならず、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲で定義し推進することが重要
- ・ 文理の枠を超えて教科等横断的な視点に立って進めることが重要
- ・ 高等学校においては総合的な探究の時間や理数探究を中心としてSTEAM教育に取り組むとともに、教科等横断的な視点で教育課程を編成し、地域や関係機関と連携・協働しつつ、生徒や地域の実態にあった探究学習を充実

## ○Society5.0 時代における教師及び教職員組織の在り方について

- ・ AI やロボティクス、ビッグデータ、IoT といった技術が発展した Society5.0 時代の到来に対応し、教師の情報活用能力、データリテラシーの向上が一層重要
- ・ 教師や学校は、変化を前向きに受け止め、求められる知識・技能を意識し、継続的に新しい知識・技能を学び続けていくことが必要であり、教職大学院が新たな教育課題や最新の教育改革の動向に対応できる実践力を育成する役割を担うことも大いに期待
- ・ 多様な知識・経験を持つ人材との連携を強化し、そういった人材を取り込むことで、社会のニーズに対応しつつ、高い教育力を持つ組織となる必要がある